

ふれあい セミナー

金木南中3年生



▲未来のママが
おむつ交換に初挑戦

乳幼児と触れ合うことで、父性や母性を養い、生命の尊厳や性について学んでもらおうと金木南中学校（校長 高橋章）の三年生五十三人による「ふれあいセミナー」が二月三日、中央公民館で開催されました。

思春期の性についての講義を受けた後、生後四か月から二歳までの乳幼児を抱っこやおんぶしたり、おむつ交換に挑戦する「ふれあい体験学習」を行いました。はじめは赤ちゃんをどうやって抱っこするか分からず戸惑う男子生徒の姿も見受けられましたが、お

母さんたちからアドバイスを受けながら、積極的に赤ちゃんに触れたり、あやしたりしていました。参加した女子生徒は「自分も何年後かにやるのかと思うと、すごく良い経験になりました」と話し、お母さんたちから育児の大変さや楽しさについて熱心に聞いていました。また、セミナーを実施した町の保健婦さんも「核家族化・少子化で一人っ子の生徒たちがとても増えてくるようです。将来のためにも乳幼児との触れ合いはとても大切な事です」と語っていました。

青年海外協力隊

白川さん
ニジエールへ



▶ 鳴海町長と角田助役から激励を受ける白川さん（中央）

国際協力事業団が実施している青年海外協力隊平成十一年度第二次隊の隊員となった白川裕記さん（金木字沢部）が十二月三日、鳴海町長と角田助役を尊敬訪問し、派遣先での活躍を誓いました。

県内からの隊員は七人で、男性は白川さん一人。平均年齢二十六歳といわれる隊員らの中で、二十一歳と若手の白川さんは、ニジエール国（アフリカ北部）の首都ニアメに

ある、カルマハロ技術訓練校で電子機器の指導をすることになっており、派遣期間は十二月九日から二年間。協力隊のブレザーを着て役場を訪れた白川さんは「自分の持っている技術を生かして任国のために頑張ってください」と今後の抱負を語っていました。

これに対して、鳴海町長と角田助役が「体に気をつけて、立派に任務を果たしてきてください」と激励の言葉を送り、帰国後の報告を約束していました。

しめ縄作り

喜良市老人憩の家で十二月四・五日の両日、喜良市老人クラブ（会長 木田忠雄）の会員らが、新年に備え「しめ縄作り」を行いました。

このしめ縄作りは、昭和五十八年（当時会長 米谷甚九郎）から行われており、喜良市地区の神社などに奉納してきました。

今年も、初日に三十八人、二日目に三十五人が参加して、神社と十二本ヤスに奉納する



▲大勢の会員たちが協力して作業しました

十二本のしめ縄作りに精を出していました。

国民年金

情報

源泉徴収票が

交付されます

国民年金、厚生年金保険から支給される老齢年金（国民年金の老齢基礎年金）は、税法の上では雑所得とされ、所得税の対象となります。

源泉徴収票が届かなかつたり、紛失したときには、再発行の手続きが必要になりますので、最寄りの社会保険事務所へご相談ください。なお、障害基礎年金や遺族基礎年金は非課税ですので、源泉徴収票は送られていきません。

この年金を受けている方には社会保険庁から、源泉徴収票が一月末日までに送られてきます。

年金以外に所得があったり、医療費等の控除を受け

親方のふるさと金木町に

荒磯部屋後援会設立

金木町嘉瀬出身の元小結・

二子岳、現荒磯親方の荒磯部屋をふるさとから支援しようと十一月二十八日、町中央公民館で後援会設立総会が行われ、町民や関係者ら約二百人が出席して部屋の発展と後援会設立を祝いました。

後援会設立にあたり総会では、会則や、役員を選任案件が出され、満場一致で承認されました。後援会長に選ばれた鳴海町長は、先ごろ行われた全国学童大会で世話になったお礼などを述べ、「今後は町民一体となって応援していきますよ」と呼び掛けました。この後懇親会が開かれ、会場のやわらいだ霏囲気の中、親方を囲んでふるさとの話や相撲界の話に会話が弾んでいました。

荒磯親方は「同級生や幼なじみ、一緒に胸を合わせた仲間、こんなに大勢の人が来て

くれて感謝しています。勇気づけられる思いです。後援会が組織されたことで一層励むことと、期待にこたえるためにも早く関取を出したい」と話していました。参加者の男性は「ようやく後援会ができた思いだ。これからは人材発掘の面でも協力していきたい」とパイプ役になることを話し、ある女性は「将来、町から相撲界に入ったときに、いろいろな面で助かると思う。これを機に応援していきます」と笑顔で語ってくれました。

総会時のあいさつの中で、次のような親方の紹介がありました。

「十一月の九州場所を最後に引退した舞の海は、多彩な技を駆使し、技のデパート」と称されましたが、元祖はここにいる荒磯親方こと二子岳です。二子山部屋最初の関取として現在の同部屋の基礎を

作り上げた方です」

現在、金木町から大相撲の世界で頑張っている力士が一人います。荒磯親方と同じ嘉瀬出身で八角部屋の北勝岩（本名＝原田治）。幕下上位で関取を目指し日々頑張っています。荒磯部屋の発展とともに、北勝岩の活躍を全町民で期待し、応援していきますよ。

総会で選任された役員の方々は次のとおりです。

▼会長

鳴海義男

▼副会長

白川豊則、田中賢一

▼理事

阿部重光、高杉ヨコ、蒔田明徳、白川寛造、木村博

▼監事

平川光平、棟方昇

▼顧問

原田一實、今誠康、中谷藤太郎
(敬称略)



▶大勢の町民が出席し、後援会設立を祝った

「相撲人生」熱く語る

— 荒磯親方講演会 —



「私の相撲人生」と題して荒磯親方の講演会が十一月二十七日、中央公民館で開催されました。

公民館ではこの日、働く少年を励ます会が開催されたこともあって、新聞配達や牛乳配達に励む町内の中学生らが大勢集まり、一般町民と合わせて約五十人が親方の相撲人生の講演に聞き入っていました。

荒磯親方は「体重が増えず新弟子検査にもやっと合格したほどこで、苦しく辛い時期も

あったが、現役時代は本当にあつという間でした。これからは関取の育成に励みます」と各界に入門したころの苦勞話など時折ユーモアを交えながら語りました。

荒磯親方は、この後行われた質疑応答にも一つひとつ丁寧に答え、働く少年たちにも「私も子どものころ新聞配達をしていたので、大変さがわかります。皆さんも目標のために頑張ってください」と激励の言葉を送っていました。

ふるさと金木会

東京で第6回総会

十月二十四日、東京ならびに関東地区に居住する金木町出身者で構成する「ふるさと金木会」の第六回総会が東京都杉並区荻窪で開催された。

会場には、関東一円からの会員の他、公務多忙の中ご出席をいただいた鳴海町長、「この機会に東京で同期会を」と遠くは岐阜県から駆けつけた人、出稼ぎに来ていて総会の開催を聞き付け飛び入り参加してくれた人など五十余名が出席。

総会では、津島義雄会長（金木町川端町出身）が「会員拡大の停滞や運営のマンネリ化など問題点も見えてきたが、発足六年目を機に、会員相互の親ほくとふるさと金木町の発展に寄与するという発足の



▲なつかしい顔がならぶ

原点に立返り、会の発展のために努力したい」とあいさつ。

引き続き鳴海町長から、ふるさと金木会への激励のお言葉、重点事業の推進をはじめとする町政の現状、金木町の最近の状況の紹介があった。

総会の議事では、会員の拡大の取り組み、名簿の充実、広報活動の充実などの活動計画、津島会長をはじめとする新役員の選出を原案通り決定し、成功裏に終了した。

選出された新役員（順不同）
 会長 津島 義雄（金 木）
 副会長 工藤源次郎（藤 枝）
 加藤 一治（蒔 田）
 監事 藤山 友之（中柏木）
 杉山 利雄（中柏木）

総会に引き続き開催されたお持ち兼ねの懇親会（皆さ

んこれが楽しみで出席？）では、東京青森県人会の工藤事務局長、在京の各市町村別県人会や県内各高校の同窓会代表の皆さんからお祝いの言葉をいただいた後、豪華景品（中には、ウン万円？の品物も）の当たるビンゴゲームでしばし童心にかえり、カラオケのど自慢大会ではNHK顔負けの迷？歌手も登場。演歌、津軽民謡：と「運」と「のど」を競い合った。

昨年の総会以来一年ぶりの顔、うん十年ぶりの再会を果たした人、親戚同士の顔合わせ等々日ごろ使い慣れない(?)津軽弁の会話に会場はおおいに盛り上がり、あつという間の半日でした。

最後に、来年また元気で再会することを約束して無事お開き、同期会その他二次会へと、たそがれ時の東京へ散っていった。

遠路はるばるのお出かけた皆さました鳴海町長、お祝いに駆け付けてくれた代表の皆様ありがとうございました。来年もよろしくお願ひします。

（ふるさと金木会 広報部）

太宰をしのぶ^② 今、なぜ太宰か⁽⁵⁾

金木町太宰会々長

木下 巽

『走れメロス』①

昭和三十年以降、筑摩書房版『太宰治全集』が次々と発刊されたこと、また太宰作品『走れメロス』が多くの教科書に載ったことなどがきっかけになって、若い愛好者が急速に増えていきます。

今、町内の子どもたちに一番多く読まれているのも『走れメロス』です。金木町太宰文集『新樹』の一号から五号まで、『走れメロス』読書感想文は、小学校百七十五編、中学校二十三編、高等学校五編と、実に二百編以上寄せられています。

文集『新樹』五号より

現在、太宰文集『新樹』五号は「生誕九十年特集号」として編集中です。藤元由光、安田頼導、山中弘行、佐藤信一の各氏らが担当し、ワープロによる「手づくり作業」が進められています。この中から、『走れメロス』感想文の一部を紹介してみます。

金木小六年 津島 里郁

へ私が『走れメロス』を読んで思ったことは、たぶんこの原稿用紙におさめきれないほど沢

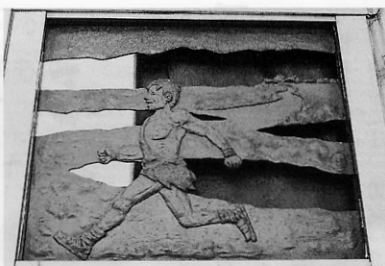
山あります。まず、人を疑う事の醜さ、本当の友情、人を信じる勇氣、ほかにメロスの勇敢さです。…本当の友情と人を信じるといふ事を学び、勇者メロスのようになれたらいいなあ、と思います。)

嘉瀬小五年 金澤智恵美

へもつとおそろしく、大きいものために走っているというのだ。メロスが何を考えているのか、何のために走っているのか、私には全く分からなかった。メロスはただ大きな力にひきずられて走っていた。何にひきずられていのか、大きな力とは何なのか私はまた、不思議に思った。…でもメロスは、真の勇者だ。『走れメロス』は私に、信頼と友情を考えさせてくれた。)

喜良市小六年 今 貴広

へこの本の作者は、「勇氣」「信頼」「友情」「正義」の四つを伝え、メロスのようになりたいという願いがあったから、この『走れメロス』を書いたと思います。太宰治さんというすばらしい小説家が金木町にいたことを、今、誇りに思っています。)



▲子どもたちに最も人気のある「走れメロス」(観光モニュメントより)

川倉小六年 其田和可菜
へ私にも、たくさんの友達がいるが、メロスとセリヌンティウスのように、どのような事があっても信じ合い、死ぬまでつき合っている友情を作りたいと思う。…こんな『走れメロス』を作った太宰治もすごいと思う。私は本でめつたに感動はしないのだが、一回読んだ時よりも、二回目はもつと感動した。)

教科書収録の傾向

ロス』と共に走り続け、そして勇氣づけられ感動しています。

『走れメロス』が、いつから国語教科書に収録されたかは調査中ですが、昭和三十九年の三省堂の資料によりますと、その時点で使用されている中学国語教科書は「十三社十六種類」。その中で『走れメロス』は計七社に載せられています。これは、森鷗外の『山椒太夫』計十社に次いで、二番目に多く登場する作品に挙げられます。上位は、①森鷗外『山椒太夫』十社、②太宰治『走れメロス』七社、③夏目漱石『坊ちゃん』六社、④芥川龍之介『トロッコ』五社、⑤竹山道雄『ピルマの竖琴』四社、となっています。

中学校全教科書に

平成八年七月一日の読売新聞によりますと、中学国語教科書は二十年前と比べて七十頁も薄くなり、全体的に「名作」と言われる文学作品が占める比率も減ったということです。五社(各三冊)の中学国語の新教科書に森鷗外の『山椒太夫』は見当りません。夏目漱石の『坊ちゃん』を載せた教科書も、三社から一社に減っています。志賀直哉や山本有三の作品も姿を消しています。そうした中で、太宰作品

『走れメロス』だけは人気にかけりがなく、友情をテーマにした点が好まれるのか、昭和五十三年ころは五社中四社でしたが、平成九年度新教科書では「教育出版・東京書籍・三省堂・学校図書・光村図書」の、五社すべてに収録されています。

文部省検定がきびしい中で、『走れメロス』のように、同じ作品が全教科書に載っている例は見当りません。驚きであると同時に、すごいと思うのです。つまり義務教育の段階で、日本全国の中学生が、太宰作品『走れメロス』を必ず学習し、何らかの影響を受けるといふことです。そして、その後書きの作者プロフィールに「太宰治の顔写真と青森県生まれ」のことが、全教科書で紹介されています。また代表作品として、「人間失格」「斜陽」「富嶽百景」「津軽」「正義と微笑」「魚服記」「新釈諸国断」「お伽草紙」が挙げられています。

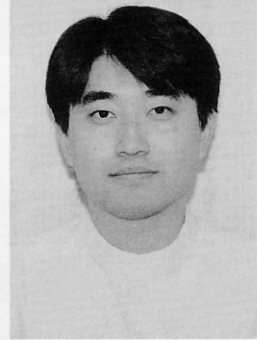
二十一世紀に

現中学国語教科書に全社収録傾向をみても、「今、なぜ太宰か」が、十分に納得できるはずですが、まさしく「二十世紀の旗手」であり、郷土の誇りそのものです。太宰さんは『走れメロス』と共に、他の作品も確実に二十一世紀に読み継がれ、時代と国境を越えて走り続けることでしょう。

よりよい治療を受けるために

乳癌

外科 馬場 俊明



みなさんは「インフォームド・コンセント」という言葉をご存じでしょうか？日本語では、「説明と同意」などと訳されますが、医療者が一方的に治療方法を決めるのではなく、医療者と患者さんが共に理解・納得し合い、一人一人の患者さんにとって最善の治療を行うことを意味しています。

昔は、癌(がん)の治療法が少なく、治療効果にも限界があったことから、なるべく癌という病名を伝えないようにしたり、病名を告げないまま、医療者が一方的に治療法を決めてしまうことが少なくありませんでした。しかし、癌の治療法が進歩し、多くの患者さんが癌を克服して社会に戻ることができるようになり、また治療法が複雑化した現在、患者さん自身に病気と治療法について十分理解していただき、患者さんの意思を尊重し

た最善の治療を行うことが何よりも大切であると考えられるようになってきました。

そこで今回は多くの手術法と手術後の治療法がある乳癌を取り上げてみましょう。乳癌の治療では女性にとってかけがえない乳房を全部取り除く手術が適しているのか、乳房を残す手術でも大丈夫なのか、重要な決断を迫られます。また、乳房温存手術が可能なかたが全部とることを希望したり、逆にどうしても乳房をとるのがいやだからと、再発の危険性の高い手術を選択するのは、とても残念なことです。乳癌を治す手術・治療にはどのような方法があるのか、その良い点と悪い点は何なのかなど最善の治療法を決めるのを知っておいてほしいことを説明します。

腫瘍の大きさが3cm以下であること、②乳腺内の広がりがないこと、③乳頭からの距離が3cm以上あること、④多発病変のないことを条件に行われています。

◆乳房温存手術の良い点はどこにあるのでしょうか？
その良い点は変形するものの乳房が残ること、つまり美容上のメリットが主なものとなります。また手術後の腕の運動障害もありません(感覚の異常は残ります)。

◆では悪い点は？
それは取り残しがあるので、はという心配が残る点です。以前は腋窩(脇の下)のリンパ節を通して全身に広がるものと思われていたため、乳房と腋窩のリンパ節をとる手術が行われていました。その後さらに大胸筋(胸の筋肉)まで含めて切除するようにになりましたが、結局、手術成績は変わりませんでした。そこで

逆に悪い部分から距離をとって切除し乳房を残す温存手術という考え方ができました。これでも先に書いた条件を満たせば手術成績に変わりのないことが各病院で確認され、現在に至っています。まだまだ適応が広がる傾向にあり、先に書いた条件を満たしていないものにも温存手術を行う病院もあります。

顕微鏡の結果で方法、薬、期間が変わってきます。同じ乳癌の手術を受けたかたでも術後療法、薬の種類が違うのはこのためです。

今回は乳癌について説明しましたが、どの病気でも患者さんごとに治療法、手術法、手術後の症状が違います。たとえ手術ではほぼ完全に悪い細胞をとり切れたと判断された場合でも、完全に克服されたと確認されるまで、治療や検査を行わなければならないことがあります。ですから自分がこれから受ける治療・手術を十分理解したうえで、治療・手術に臨んでほしいと思います。

◆手術後の治療は？

切除した腫瘍を顕微鏡で検査し、その結果で手術後の治療を決定します。その結果によって補助療法としてホルモン療法、化学療法(内服薬、点滴)、放射線療法を追加します。これも患者さんの年齢、

顕微鏡の結果で方法、薬、期間が変わってきます。同じ乳癌の手術を受けたかたでも術後療法、薬の種類が違うのはこのためです。

あなたの善意ありがとうございます

- ▶金木町へ(敬称略)
- 琴青照(会長=白川セツ) 20,000円
- 金木ライオンズクラブ(会長=斉藤昌男) 看板13枚



▲鳴海町長とライオンズクラブの方々(後ろは寄贈された看板)

※「犬の放し飼いや散歩時のフンの後始末の注意」が書かれているこの看板は、芦野公園、オートキャンプ場などに設置することにしています。

戸籍

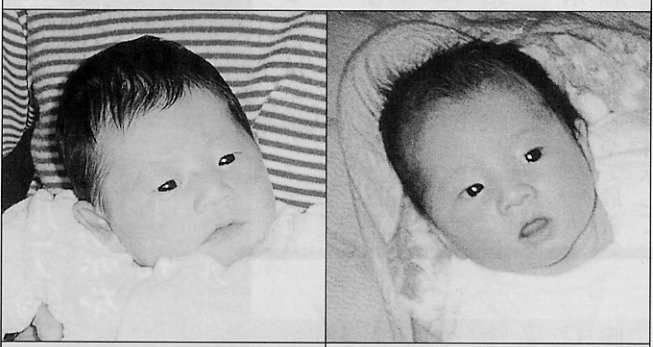
籍の窓

十一月届出分

おめでとよう

川島有美奈(栄一)金木
 松江香(英寿)金木
 三上翔(満)神原
 西村駿(和也)喜良市
 田中永遠(嗣巳)中柏木

はじめまして

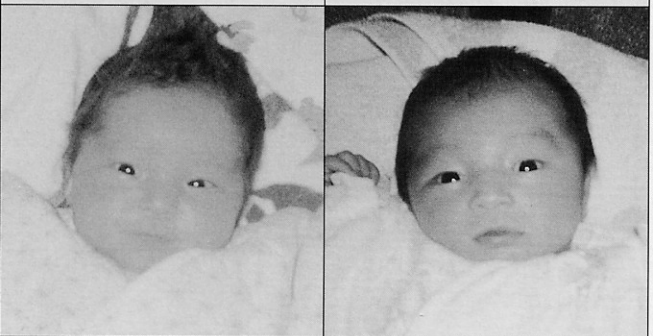


あかり 明香里

心の優しい子に育ってほしい (両親より)

しょう 翔

健康でたくましく育ってほしい (両親より)



み光 さき 咲

みんなに愛される笑顔は私たちの宝です(母 史子より)

なな七 み海

すくすく丈夫に育ってほしい (祖父 明德より)



ひさか 寿香

いつも元気で、思いやりのある子になってね! (両親より)

だいき 大輝

明るく健康に育ってほしい (両親より)

鎌田光咲(信一)嘉瀬
 秋元大輝(勇次)川倉
 蒔田七海(正信)金木
 松田明香里(敏裕)金木

おしあわせに

高松猛(勝義)青森市
 山中珠美(満春)嘉瀬
 田中章人(隆一)鶴田町
 今徳子(喜代昭)嘉瀬
 高橋和久(正志)弘前市
 木村香(米正)金木
 山下陽一郎(由一)五所川原市
 中谷千香(信次)金木
 斉藤昇(徳隆)五所川原市
 福長紀枝(正春)金木

木下常幸(常由)嘉瀬
 濱谷真由子(浩平)野辺地町

おくやみ

新岡セツ(79才)金木
 秋元憲一(62才)嘉瀬
 古川キン(83才)喜良市
 加藤千枝(82才)金木
 白川浩一(71才)金木
 田中實(81才)金木
 大橋源次郎(89才)金木
 内海兼正(78才)嘉瀬
 笹木タマ(92才)金木
 澁川フミ(72才)金木
 和田ツヨ(88才)金木
 三橋勝利(66才)金木

伝言板

●届いています
 ●十一月九日
 嘉瀬ため池付近
 男性用腕時計
 (金色のチェーン)
 心当たりの方は、金木警察署落し物係まで。
 ◎係から
 このコーナーを利用した
 い方は役場企画観光課まで。

金 三郎(90才)金木
 田中みせ(95才)金木
 野宮雄造(76才)金木

人口と世帯

	11月末現在	前年同月比
男	5,817人	△ 31人
女	6,353人	△ 93人
計	12,170人	△ 124人
世帯数	4,055	114

この欄は金木町に住所を有している方々を掲載しています。
 掲載を希望しない方は町民課窓口へ届出の際申し出てください。

お詫びと訂正

広報かなぎ十一月号に誤りがありましたので訂正してお詫び申し上げます。

▼十ページ

「おくやみ」欄の中山ヤサさんが山中になっていました。